

3番 柴立 豊子 議員

1 鹿屋基地の強化と市民生活の安心安全について

- (1) 鹿屋基地の強化が進んでいるが、台湾有事がいわれている中、市民の安全を守る手立てはできているのか。
- (2) 先島諸島の島民の島外避難の訓練が行われようとしている。その受入先は九州各県で、本市も受け入れることになっているのではないか。このような訓練が必要となる事態が起こった場合、本市の市民も避難が必要になると考えるがどうか。
- (3) 紛争になれば必ず犠牲者が出る。市民を守るためには紛争を起こさないように国に進言すべきと考えるがどうか。

2 ハンセン病問題について

- (1) ハンセン病問題についてどのような認識を持たれているか。
- (2) 全国ハンセン病療養所所在市町連絡協議会ではどのような意見を述べる考えか。
- (3) 星塚敬愛園の将来構想は策定された。それを進めるため、将来構想実現に向けた協議会で協議されるということだが、もっと頻度を上げていくべきではないか。
- (4) ハンセン病問題の大きな課題は人権啓発である。市民への啓発をどのように取り組まれていくのか。

3 浄化槽の保守点検について

- (1) 浄化槽の保守点検が毎月行われているが、法的根拠は何か。
- (2) 県が行う法定検査の根拠は何か。
- (3) 浄化槽管理者の負担軽減を図るべきと考えるがどうか。